

令和3年度 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 関連事業 まとめ

重点目標 口腔・栄養を中心としたフレイル予防

事業カテゴリ	支援カテゴリ	生活圏域	事業名	目的	対象者			支援方法	アプローチ回数	事業内容	健康相談 血圧測定等 有無	フレイル質 問票の活用	健診・レセ活用 データ項目	関係課 関係団体	
					資格要件	年齢	条件								
ポ ピ ュ レ ー シ ョ ン ア プ ロ ー チ	一般介護予防	栄養 口腔 運動	3圏域	健口健食げんき教室	高齢者が保健・医療の専門職により提供される栄養改善および口腔機能改善のための介護予防教室に参加することにより、生活行為の改善を図り、可能な限り地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目的とする。	なし	65歳以上	今年度健診結果でBMI18.5以下の者	集団	1	栄養・運動・口腔に関する健康チェック、講話 希望者には栄養相談	有	無	当該年度特定健診 BMI	地域福祉課 保険年金課 介護福祉課
	一般介護予防	運動 栄養	3圏域	つどいの場への講師派遣	介護予防のために活動する地域組織を育成・支援する	なし	65歳以上		集団		専門家派遣による健康教育（運動療法、音楽療法、回想法、栄養講座）を実施	有	無	無	地域福祉課 健康課 社会福祉協議会
	一体的実施	栄養 口腔 運動	3圏域	コンテンツDVDによる 健康教育	コロナ禍で閉じこもりがちな人でも自宅で気軽にフレイル予防に取り組むことができることでフレイル予防の行動変容を促す	なし	年齢不問	利用者に後期高齢者医療制度加入者がいること	個別	1 (2週間)	DVD貸与・アンケート	無	有	無	保険年金課 健康課 福祉会館 地域福祉課 地域包括支援センター
	一体的実施	栄養 口腔	3圏域	老人クラブ健康教育	高齢者の生きがいと健康づくりに役立つ情報の提供と健康相談を行う。	なし	年齢不問	老人クラブに加入	集団	各1	オーラルフレイル・フレイル予防の食事の講話 健診動員	有	有	無	健康課 保険年金課
	一体的実施	口腔	3圏域	介護保険料決定通知同時 オーラルフレイル予防周知	フレイルの入り口であるオーラルフレイルに着目し、前期高齢者からアプローチをすることで口腔における予防の重要性を学ぶきっかけを作る。	介護保険加入者	65歳以上	介護給付の有無に関わらず	個別	1	オーラルフレイル予防周知 地域包括支援センター案内 要介護者にも重要である口腔ケアについても掲載	無	無	無	介護福祉課 地域福祉課 保険年金課 健康課
	健康増進事業	運動	4圏域	おたっしやハウス	住み慣れた地域で、仲間と一緒に継続的な運動を行うことによる健康づくりを支援することを目的とする。	なし	65歳以上		集団	1回/週	運動普及推進員によるにっしん体操、運動・ストレッチ・リズム体操等	無	有	無	福祉会館
	一体的実施	栄養	西部1件	おたっしやハウスを活用した 栄養アプローチ	運動教室の場を活用した栄養支援により、サルコペニア予防を効果的に行う。	なし	65歳以上	おたっしやハウス参加者（利用者に後期高齢者医療制度加入者がいること）	集団	3	測定（体重・握力）質問票による確認 講義 ・フレイル・サルコペニア ・測定値・質問票を活用したセルフチェック ・栄養バランス・摂取量、栄養補助食品等活用 効果測定によるセルフチェックとアンケート	無	有	無	福祉会館 保険年金課 とにクラブ
	一体的実施	栄養 口腔 運動	3圏域	健康講演会	健康に関する正しい知識の普及を行い、市民が健康に対する意識を高め、健康増進に関心を持つことを目的とする。	なし	年齢不問		集団	1	「健康長寿のためのフレイル予防」と題した 医師による講演会	無	無	無	健康課
	一般介護予防	運動	3圏域	足腰おたっしや教室	運動機能の低下を自覚する高齢者が、保健・医療専門職により提供される介護予防教室に参加することで、要介護状態または要支援状態となることの予防及び生活機能の維持・改善することを目的とする。	なし	65歳以上	前年度の健診におけるフレイル質問票にて、運動機能に関する項目に該当する者	集団・個別併用	3	・教室前後での運動機能評価（測定） ・専門職による運動指導 ・自宅での運動継続、電話による状況確認	有	無	前年度後期高齢者医療健診質問票⑦歩く速度⑧転倒	地域福祉課 地域包括支援センター （委託先：医療法人財団愛泉会、 社会福祉法人日進福祉会） 介護福祉課 保険年金課
一体的実施	栄養その他	3圏域	生涯学習講座参加者フレイル チェック	学習意欲のある高齢者が生涯学習の場で学びを深めるだけでなく、個々の健康状態を振り返る機会を与えることで、行動変容へと導ききっかけとする。	なし	年齢不問		集団	1	質問票を活用したフレイルに関する	無	有	無	生涯学習課 保険年金課	
	栄養 口腔 運動	3圏域	広報・にっしんテレビ等 周知（別シート記載）	広く市民に周知する	なし	年齢不問			3	広報掲載					

令和3年度 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 関連事業 まとめ

重点目標 口腔・栄養を中心としたフレイル予防

事業カテゴリ	支援カテゴリ	生活圏域	事業名	目的	対象者			支援方法	アプローチ回数	事業内容	健康相談 血压測定等 有無	フレイル質 問票の活用	健診・レセ活用 データ項目	関係課 関係団体
					資格要件	年齢	条件							
ハイ リス ク ア プ ロ ー チ	一体的実施 (ハイリスク 個別支援)	低栄養	3圏域	低栄養リスクアプローチ	フレイル・サルコペニア予防を視点を栄養改善することで介護予防・QOL向上を目指す	後期高齢者医療制度加入者	75～85歳	後期健診結果で低栄養リスクと判定	集団・個別併用	2	有	有	前年度後期健診BMI、質問票⑥	保険年金課 地域福祉課 健康課 地域包括支援センター 東名古屋医師会日進支部 とにとクラブ（地域栄養士会）
		生活習慣病予防 糖尿病性腎症	3圏域	糖尿病受診勧奨訪問	健診の結果、血糖値が医療機関への受診が必要な数値にもかかわらず、未治療である者に対し個別訪問を行い受診勧奨を行うことで早期に医療機関での管理に繋げ、糖尿病合併症（神経症・網膜症・腎症）の重症化予防を目指す	国保・後期	国保40～74歳 後期75歳以上	前年度健診結果にて糖尿病受診勧奨判定値の未治療者 糖尿病治療中断者	個別	2	有	有 65歳～	前年度特定・後期健診HbA1c 糖尿病レセ	保険年金課 健康課 東名古屋医師会日進支部
		生活習慣病予防 糖尿病性腎症	3圏域	糖尿病性腎症重症化予防 事業保健指導	糖尿病性腎症の患者に対し、かかりつけ医と連携しながら、専門の研修を積んだ看護師、保健師による保健指導を行う。保健指導により患者自らの自己管理を促すことでQOLを高め、糖尿病性腎症の重症化を遅らせることを目的とする。	国保・後期	国保40～74歳 後期75～76歳	糖尿病性腎症重症化予防段階の者(糖尿病性腎症病期分類第2・3期相当)	個別	12	有	無	前年度特定健診HbA1c、eGFR 糖尿病レセ	保険年金課（業者委託） 東名古屋医師会日進支部
	総合事業 短期集中C	運動	3圏域	足腰おたっしゃクラブ (R4.1月～)	保健・医療専門職により提供される運動機能改善・維持のための介護予防教室に参加することで生活機能の改善を図り、可能な限り地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目的とする。	なし	65歳以上	事業対象者、要支援1または2の者	集団・個別併用	12	有	無	無	地域福祉課 地域包括支援センター (委託先：医療法人財団愛泉会、 社会福祉法人日進福祉会)
	健康増進事業	栄養 口腔 運動	3圏域	コミュニティサロン	要支援・要介護状態の予防と閉じこもりを防止することを目的とする。	なし	65歳以上	独居、一人での活動に不安がある等民生委員等地域や行政の見守りが必要であると判断された者	集団	月2回	有	無		福祉会館
	一体的実施	栄養 口腔 運動	3圏域	コミュニティサロンにおける 健康教育	健康についての知識の普及や日常生活の中で実施できる体操などを行い、要介護状態になることを予防する。	なし	65歳以上	独居、一人での活動に不安がある等民生委員等地域や行政の見守りが必要であると判断された者	集団	3回/年	有	無		健康課
その他	健診	生活習慣病 予防	3圏域	特定健診	内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着目し、生活習慣病予防と重症化の早期発見を図る	国民健康保険加入	40歳（年度末年齢）～74歳の者		集団・個別	1	無	無		保険年金課 健康課 東名古屋医師会日進支部 (業者：医療法人名翔会)
	健診	生活習慣病 予防	3圏域	後期高齢者医療健診	生活習慣病予防と重症化の早期発見に加え、フレイル等高齢者の特性を踏まえた健康状態を把握することから、QOL（生活の質）を確保し、本人の残存能力の維持等、介護予防を図る	後期高齢者医療保険加入	75歳以上		個別	1	無	有		保険年金課 健康課 東名古屋医師会日進支部
	健診	口腔	3圏域	節目成人歯周病検診	早期の歯周病予防と口腔衛生の改善を図り、歯の喪失を予防する。	なし	30歳から75歳 までの5歳間隔の 節目年齢者		個別	1	無	無	無	健康課 愛豊歯科医師会日進支部